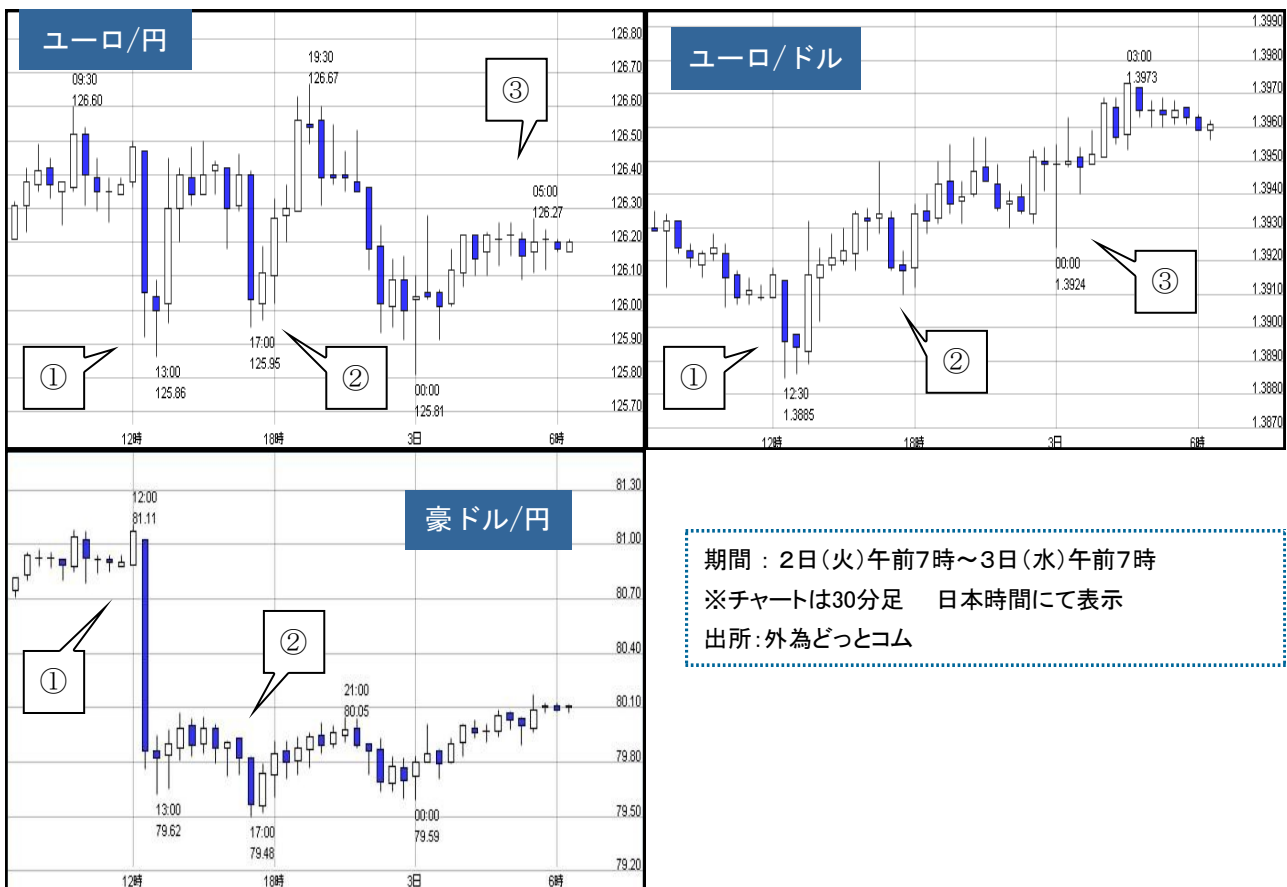


2月3日(水曜日)
ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

市場の関心は ECB 理事会と米雇用統計へ

2日(火)の主な推移



期間：2日(火)午前7時～3日(水)午前7時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

- ① 0.25%の利上げが見込まれていた豪中銀(RBA)理事会にて、政策金利の据え置きが伝えられると失望売りにより豪ドル/円を中心に急落、発表前の 81.11 円から約 1 円半の下落となった。豪ドル/円の急落がきっかけとなりクロス円やドル/円にも円高が波及し、一時は円全面高となった。
- ② 欧州勢参入後ポンドで売りが出たことにより、その下げに連られる形でクロス円も下落し、午後 5 時過ぎにはユーロ/円が 125.95 円、豪ドル/円は 79.50 円まで値を下げる場面が見られた。
- ③ 米企業の好決算を背景に株式市場が続伸、米ダウ平均株価は 100 ドルを超える上昇となった。この動きが商品市況にも波及したことでリスク許容度が改善、ユーロは底堅い展開となった。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・主要新興国(BRICs)を中心にドル離れに動くとの観測(ユーロ上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.3870-1.4040ドル
ユーロ/円 : 125.80-127.20円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 79.50-80.60円

昨日の東京時間では豪ドルの動きに連られる展開となったが、NY時間にかけては米株式市場や商品市況の回復に加え、本日発表予定の欧州委員会によるギリシャの財政再建問題の判断に向けての思惑から、ユーロは底堅く推移した。

仮に欧州委員会がギリシャの財政再建プランを評価したとしても、根本的な問題が解決された訳ではなく、本格的な反転は期待しづらいと見られる。

引き続き明日4日のECB(欧州中央銀行)理事会や5日の米雇用統計を前に、大きく上昇する可能性は低そうである。

昨日豪中銀(RBA)は金利を据え置きを発表した。市場では0.25%の利上げが有力視されていた為、発表直後は失望売りも出た。

しかし声明文を見る限り、市場では基本的な金利見通しについて変更はないとの見方が大勢を占めており、79円台では底堅い動きとなっている。

当面は来月2日に予定されているRBA理事会に向けて利上げ期待が高まるかが、相場を左右するものと見られる。目先は明日4日の12月小売売上高の5日のRBA四半期レポートが注目されよう。

本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
2/3(水)	19:00	○	(ユーロ圏) 12月小売売上高 [前月比]	-1.2%	+0.4%
	19:00	○	(ユーロ圏) 12月小売売上高 [前年比]	-4.0%	-2.4%
	22:15	○	(米) 1月ADP全国雇用者数	-8.4万人	-3.0万人
2/4(木)	24:00	○	(米) 1月ISM非製造業景況指数	50.1	51.0
	09:30	○	(豪) 12月小売売上高	+1.4%	+0.2%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com